

## 平成24年度に建設工事で発生した事故事例（転倒による事故）

### 事故概要：

被害者が工事施工地内の歩道をジョギング中、信号交差点を横断しようとして横断歩道を渡ろうとしたところ、切り下げタイプでない縁石が設置されており、これにつまずき転倒した。

### 事故原因：

信号機移設→横断歩道区画線移設→縁石工移設のうえ交通開放すべきが縁石工を先行して開放した

### 改善対策：

- ・施工手順の見直し
- ・安全施設の増設



横断歩道から縁石を臨む



縁石から横断歩道を臨む

分類：道路附属施設工、その他

被害状況：全治5日間（両膝打撲）

## 平成28年度に建設工事で発生した事故事例（交通事故）

### 【事故概要】

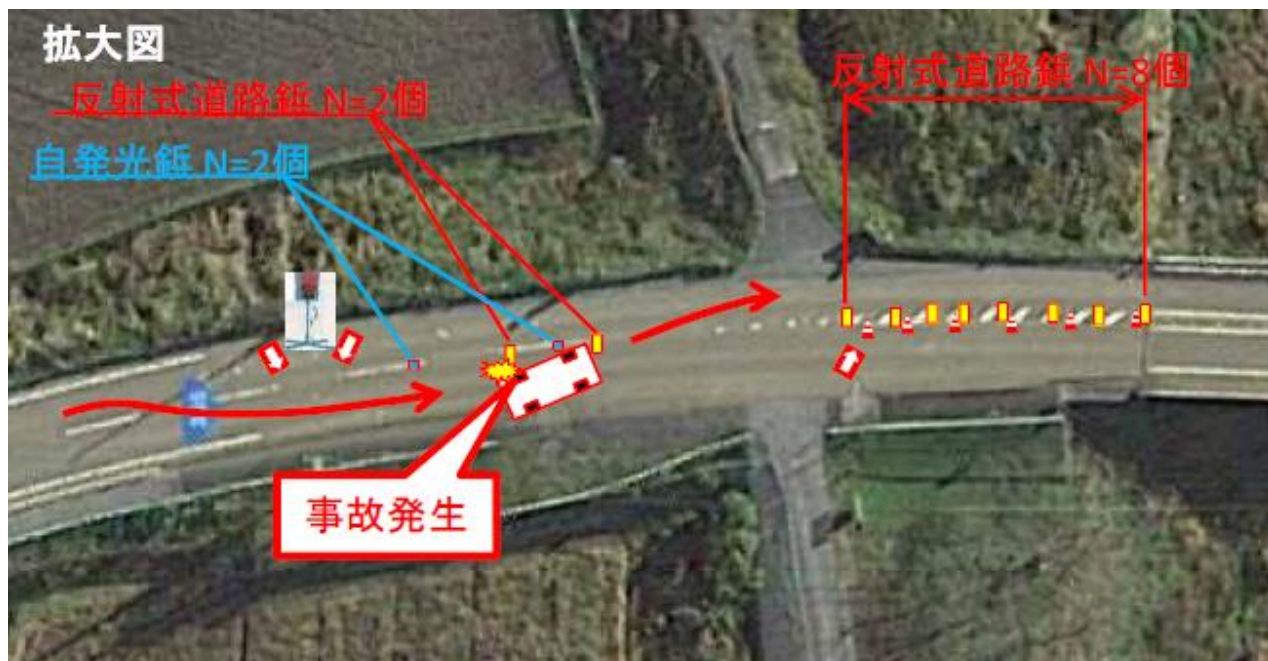
既設国道の歩道設置工事において、施工箇所前後区間を片側交互規制していた。通行車両1台が片側交互規制のため車線変更した際、反射式道路鋲（高さ約5cm）を踏み、左後部ホイールが損傷した。

### 【事故原因】

・反射式道路鋲の段差に対する対策を講じていなかった

### 【改善対策】

・反射式道路鋲を撤去する



【分類】道路附属施設工、その他

【被害状況】通行車両1台損傷